

【SDGs 学習事例】

<テーマ選択探究学習プログラム>

※地域の課題を知己の方々から学び考える参観学習プログラム

※各それぞれのテーマごとに地域の方々にファシリテートを行います。

テーマ①：山陰海岸ジオパークの地質学を学ぶ

※山陰海岸ジオパークの特異な地形や地質を学びます。柱状節理や、かつて大陸と繋がっていたことを証明する像の足跡や、何万年の月日によって形成された地形ポットホールなど、地層や地質学を学びます。



テーマ②：過疎化が進む地域の課題

※地域の課題である人口減に伴う過疎化。過疎化により町や集落のコミュニティとしての機能が失われていく課題があります。その課題の中で、新たなコミュニティをどう機能させて、活性化するか？今の取り組みを学びます。



テーマ③：人口減に伴う農業のあり方

※過疎化により農業の担い手が不足している課題から、集落営農を通じて地域の取り組みを学びます。集落など、まとまりがある一定の地域内の農家が、農業生産について共同で取り組む組織のことを集落営農と言い、農業用機械の所有形態や組織の運営方法、生産調整などを含む農地の利用調整、経理の仕方や穂異人化に向けた取り組みなど地域によって様々な形態があります。中山間地域での取り組みについて学びます。



テーマ④：竹野の町並み歩き体験

※夏は海水浴でにぎわう豊岡市竹野町の竹野浜一帯、一歩住宅地へ足を踏み入れると、外壁に趣のある建物と、迷路のような街並みが現れます。波風の強い竹野の海沿いの集落では、家の外壁に伝統的な技法“焼杉板”が用いられます。町並み散策を通じて、家を守る先人の知恵や、竹野に伝わる伝承について学びます。



テーマ⑤：旅館経営者から学ぶ地域での取り組みや経営を学ぶ

※夏には海水浴で賑わう豊岡市竹野町の竹野浜一帯。また、インバウンドの誘客が県内随一の事績を誇る城崎温泉からの利便性、そして学校様向けの探究学習の可能性。コロナ禍を経て、現在の為替や物価高の問題を抱える宿泊・観光業での今後の取り組みや、地域の事業者として、どう地域活性化をするのか？旅館経営者(社長)から直接学びます。

